

～食品廃棄物削減の取り組みを推進します～ イオン北見店、イオン室蘭店、イオン苫小牧店で 「フードドライブ」をスタート！

イオン北海道株式会社（以下、当社）は食品廃棄物削減に関する理解と協力推進を目的に、11月5日（日）より毎月、イオン北見店、イオン室蘭店、イオン苫小牧店で「フードドライブ」の取り組みを実施しますのでお知らせします。

当社は2021年度に策定した中期経営計画において、持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向けた取り組みの一環として、食品廃棄物削減に取り組んでいます。

フードドライブは、「ご家庭で消費されずに残っている未開封かつ賞味期限内の加工食品」を店舗にお持ちいただき、その後必要とされている団体さまにお届けすることにより、食品廃棄物削減につながる取り組みの一つで、当社では2022年6月からスタートしました。これまでに計29店舗で取り組みを開始しており、今回3店舗での取り組み開始により、11月からは合計32店舗での実施となります。

各店で回収した食品は、イオン北見店は北見市へ、イオン室蘭店は室蘭市へ、イオン苫小牧店は苫小牧市よりご紹介いただいた「フードバンクとまこまい」へ寄贈し、市や団体を通じて地域の子ども食堂や生活の支援を必要とされる方など必要とされている方々へ届けられます。

当社は、SDGsの目標達成に向けた取り組みの一環として、今後も店舗・商品を通じてお客さまとともに食品廃棄物の削減に向けた取り組みを推進してまいります。



〈イオン小樽店 回収BOXの様子〉

【フードドライブの概要】

回収場所：イオン北見店、イオン室蘭店、イオン苫小牧店の特設会場（回収場所は各店舗で異なります。）

回収期間：2023年11月5日（日）～2023年11月11日（土）

※以降、毎月5日～11日を定例として実施してまいります。

回収食品：お米、お菓子、乾麺、缶詰、調味料、ジュース、インスタント・レトルト食品など

回収条件：①未開封のもの

②賞味期限が記載されていて、残り期限が1カ月以上あるもの

※お米は寄贈日に精米から2か月以内のもの

③保存方法が要冷蔵・要冷凍でない常温保存のもの

④製造者または販売者が表示されているもの

⑤成分表示またはアレルギー表示があるもの

受付不可：回収条件、①から⑤を満たさないもの

アルコール飲料（みりん・料理酒は除く）、生鮮食品、冷凍食品、サプリメントなど

寄贈先：イオン北見店 北見市（北見市を通じて地域の必要としている団体へ寄贈）

イオン室蘭店 室蘭市（室蘭市を通じて地域の必要としている団体へ寄贈）

イオン苫小牧店 フードバンクとまこまい

■SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。当社は、SDGsの目標達成に向けて取り組みを推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部 電話番号：011-865-9111

ご参考

■当社のフードドライブの取り組みについて（合計32店舗で実施）

開始月度	店舗	寄贈先
2022年 6月	イオン札幌平岡店	「NPO法人たすけ愛ふくろう清田」 「（公財）札幌国際プラザ」
2022年11月	イオン上磯店（北斗市）	「地域食堂まんまる」、「北斗市七重浜子ども食堂」、 「NPO法人道南の未来」
2023年 3月	イオン紋別店	紋別市を通じて、紋別市社会福祉協議会をはじめ、 紋別市内の必要としている団体へ寄贈
2023年 4月	イオン釧路昭和店	釧路市を通じて下記団体へ寄贈 「生活相談支援センターくらしごと」 「NPO法人ワーカーズコープ」
	イオン東札幌店	「札幌白石区ボランティア連絡会（東札幌こども食堂）」
2023年 5月	札幌市内の「イオン」「イオンスーパーセンター」11店舗 ※イオン札幌桑園店、イオン札幌西岡店、イオン札幌藻岩店、 イオン札幌麻生店、イオン札幌栄町店、イオン札幌元町店、 イオン札幌苗穂店、イオン新さっぽろ店、イオン札幌琴似店、 イオンスーパーセンター手稲山口店、イオン札幌発寒店	「NPO法人フードバンクイコロさっぽろ」
2023年 6月	旭川市内の「イオン」3店舗 ※イオン旭川西店、イオン旭川永山店、イオン旭川駅前店	「NPO法人ピースーズ（フードバンク旭川）」
2023年 7月	函館市内の「イオン」「マックスバリュ」7店舗 ※イオン湯川店、マックスバリュ石川店、マックスバリュ堀川店、 マックスバリュ深堀店、マックスバリュ若松店、 マックスバリュ弁天店、マックスバリュ万代店	「フードバンク道南協議会」
2023年 8月	イオン岩見沢店	「こども食堂げんき」
2023年 9月	イオンスーパーセンター石狩緑苑台店	「NPO法人シャローム（フードバンク）」
2023年10月	イオン小樽店	「社会福祉法人 財団 済生会支部 北海道済生会」 （済生会フードバンク）」
2023年11月	イオン北見店	北見市を通じて北見市内の必要としている団体へ寄贈
	イオン室蘭店	室蘭市を通じて室蘭市内の必要としている団体へ寄贈
	イオン苫小牧店	「フードバンクとまこまい」

◆環境・社会に配慮した商品提案の強化

当社は10月の1カ月間、3R推進月間として「お客さまとともに持続可能な未来へ サステナブルシフト」をテーマに、「イオン」「イオンスーパーセンター」「マックスバリュ」「フードセンター」各店舗の売場において、環境・社会に配慮した商品提案を強化しています。

Reduce（へらす）の一例として、パッケージのプラスチック量を削減し紙や植物由来の原料を使用したオーガニックとフェアトレードのダブル認証のコーヒーや、Reuse（くり返し使う）の一例として、保温保冷で一年中使えるホームコーディのマグボトル、Recycle（リサイクル）の一例として、リサイクルポリエステルをブレンドした衣料品など環境や社会に配慮した商品を対象に、専用の販促物やWebチラシ、ホームページなどで提案を強化しています。

- ・ホームページ専用サイト 【公開期間：10月1日（日）～10月31日（火）】

<https://www.aeon-hokkaido.jp/sustainablelife/>

また、イオン北海道のネットスーパー「ネットで楽宅便」においても「サステナブルシフト」の特集を実施しており、Webチラシ掲載商品以外も品揃えしています。

※ネットスーパーでは、一部お取り扱いしていない商品がございます。

- ・ネットスーパー特集ページ 【公開期間：10月1日（日）～10月31日（火）】

<https://ec.aeon-hokkaido.jp/rakutaku/shop.aspx?tcd=6701>

〈Webチラシのイメージ〉

The flyer is titled "サステナブルシフト" (Sustainable Shift) and is part of the "3R推進月間" (October 1st to 31st) promotion. It is divided into three main sections:

- Reduce (Reduce):** Focuses on reducing plastic packaging. It promotes products like organic and fair-trade coffee (e.g., Organic Fair Trade Coffee for 468 yen) and reusable thermal bottles (e.g., Home Cordy thermal bottles for 698 yen).
- Reuse (Reuse):** Focuses on reusing items. It features thermal bottles and reusable water bottles (e.g., Home Cordy thermal bottles for 898 yen).
- Recycle (Recycle):** Focuses on recycling. It promotes clothing made from recycled polyester (e.g., Celiant clothing for 3,580 yen) and other recycled products.

The flyer also includes a "10/5より順次" (Starting from 10/5) section for thermal bottles and a "10/5より順次" section for clothing. The bottom right corner features a "再生ポリエステルセリアント糸を使用" (Using recycled polyester Celiant thread) section.

